

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (北海道)		スーパー（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昼ご飯のメニューや保存の利く食品などの動きが一気に良くなった。
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で旅行者や外国人観光客などの売上が減少しているが、人混みを避ける動きが強まっていることでコンビニエンスストアに客が流れている。また、買いため需要も起こっており、一過性かもしれないが景気は良くなっている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車の発表があった影響と春先の需要が重なり、景気はやや良くなっている。
		その他専門店【医薬品】（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が増加している。マスクなどが品切れとなっているが、客への適切な健康アドバイスができており、地域に当店の存在をアピールすることができている。
		スーパー（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、北海道が緊急事態宣言を発表したこともあり、まとめ買いをする客が数多く来店し、売上も大きく伸びている。ただ、一過性の影響である可能性があり、消費自体が底上げされているわけではない。
		スーパー（従業員）	来客数の動き	・12～2月にかけて、ポイントや値引きによる販促競争が激化し続けている。あくまでも前年の数値との比較でしかないが、売上、来客数は共に前年を上回っている。2月中旬以降、新型コロナウイルスによる様々な影響が生じることを心配していたが、現状は一部の衛材関連商材の動きが良くなっている程度であり、来客数の大幅な変動などもみられない。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・キャッシュレス・消費者還元事業が続いているため、3か月前と比べてキャッシュレス決済の動きが好調という状況に変化はみられない。
		衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で客の様子が変わってきている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車が発売されたこともあり、2月途中までは景気が良かったが、月末近くになって新型コロナウイルスの影響が出ている。社会情勢的に北海道の景気は厳しくなっている。
		その他専門店【ガソリンスタンド】（経営者）	単価の動き	・原油価格が下落していることで、石油製品価格も低下傾向にあるが、売上は安定して推移している。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響もあり、買物動向が上向いてこない。現状維持での推移となっている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・例年であれば、地域住民が出控える時期であるが、今年は例年以上に来街者が減少している。前年までは木～土曜日にかけて来街者が増える傾向にあったが、今年は買物客が増加する傾向がみられない。一方、区域内のホテルでは、2月に入ってから外国人観光客の3割がキャンセルとなっている。地元客、観光客共に減少しているため、景気はやや悪くなっている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・客の節約志向が継続しているなか、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、必要な商材のみを短時間で購入する客の動きが目立っている。本来であれば集客の多い週末などの来客数も減少している。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で人が出歩かなくなっているものの、近場で買物を済ませる傾向がみられることから、来客数の減少はみられない。ただ、来客数が減少していないからといって、それが景気回復につながっているとまではいえない。
		家電量販店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で消費マインドが落ち込んでおり、来客数や電話の問合せ件数が通常時と比べて3～4割程度減少している。それに伴い売上も落ちている。
	家電量販店（店員）	お客様の様子	・2月後半の来客数が激減している。電話での問合せも多くなっている。	
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が少しずつ出てきている。	

	乗用車販売店 (従業員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きくなっていることで、来場する客が少なくなっている。買い物回り客も減っている。
	住関連専門店 (経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出てきている。
	高級レストラン (スタッフ)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響を受けて、売上は前年と比べてやや悪くなっている。2月前半は冬の恒例イベントなどの影響で売上が良かったが、後半はランチ、ディナー共に減少した。当店では、直接的な影響は余りなかったが、中国や韓国を始めとした外国人観光客の多いホテルや飲食店はかなり厳しくなっている。ホテルではキャンセル分を埋めるため、部屋代をかなり値引きしているようである。一方、従業員のマスク着用に対しては、日本人は元より、マスクを気持ち悪がる欧州の観光客からも、特にクレームは出なかった。
	高級レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより、中国人観光客への影響が出ている。ただ、国内客への影響はほとんどみられなかった。
	タクシー運転手	お客様の様子	・2月に運賃改定が実施されたことで客単価が上がってきているが、客の利用件数が前年と比べて減少してきている。新型コロナウイルス感染予防のため、各行事で自粛が相次ぎ、人の動きが減少していることも影響している。
	美容室(経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で食事会やイベントなどが中止になったり、旅行などを取り止めることが多くになっており、その影響で来客数が減少している。2月の売上は8%程度減少している。
	美容室(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が徐々に始めている。皆が不要な外出を避けたいと考えており、消費が冷え込んでいる。
	その他サービスの動向を把握できる者[フェリー](従業員)	来客数の動き	・車両を含めた物品の輸送量の減少はそれほどでもないが、人の乗船数が明らかに減少している。
×	商店街(代表者)	来客数の動き	・消費税増税の影響で売上が厳しいなか、2月10日過ぎからは新型コロナウイルスの影響で来客数が2割ほど落ち込んでいる。
×	商店街(代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で1月下旬から中国人観光客が激減していたこともあり、外国人観光客は大幅な減少傾向にある。一時はタイからの観光客に救われていたが、2月中旬にタイ政府が日本への渡航自粛を呼びかけたことで、25日頃から減少傾向が拡大している。当店の免税対象人数は前年の75%ダウンまで落ち込み、日本人観光客も大幅に減少している。売上は、ついに前年比50%を割り込むようになり、今後の更なる落ち込みが確実である。
×	商店街(代表者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスや果物不作の影響で出荷量が激減している。
×	一般小売店[土産](経営者)	来客数の動き	・観光客の入込が激減している。日本人観光客も減り始めており、東南アジアからの観光客が散見される程度である。
×	一般小売店[土産](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きくなっている。2月に入ってから外国人観光客による売上は7~8割の減少となっている。また、国内においても新型コロナウイルスがまん延してきていることで、国内客による売上も1~2割の減少で推移している。外国人観光客の減少傾向は今後も続くと見込まれる上、国内感染者の動向によっては、国内客の動きがますます鈍くなり、旅行自体が少なくなるのではないかと懸念している。
×	一般小売店[酒](経営者)	それ以外	・例年、2月の売上は良くないが、今年は冬期間の降雪量が記録的に少なく、除雪関連業者の経営環境が良くないことがマイナスとなっている。また、新型コロナウイルスの流行により、当社の主要取引先であるホテル、飲食店などでは、宿泊、会合、イベントなどが軒並みキャンセルとなっており、それに伴い当社の売上も大きく落ち込んでいる。

×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減っている。中国人観光客に加えて、地元客も新型コロナウイルスの市中感染を恐れて人出の多い百貨店を避ける動きがみられ、客の来店が減少している。
×	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染者の拡大に伴い、来客数、買上客数など、全ての指標において大きな打撃を受けている。
×	百貨店（役員）	それ以外	・2月後半から、新型コロナウイルスの影響が出てきている。3月以降、新型コロナウイルスの影響がどのようになるのが見えないため、今のところ、景気が悪いとしかいえない状況にある。
×	百貨店（営業販売担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、2月下旬以降の来客数が大きく落ち込んでいる。特に年配客を中心に減少しており、年明けから好調に推移していた物産催事も苦戦している。
×	スーパー（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が前年の7割程度にとどまっている。
×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスが拡大するにつれて、客の来店頻度が低下している。ただ、1度に買う量が増えてきているなど、買いだめのような動きも若干みられている。
×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、海外にあるオーダー品の工場がストップし、受注に大きな影響が生じている。また、2月中旬からは来客数が例年の半分以下となっており、壊滅的な状況にある。
×	乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの流行により、大型イベントが中止となったほか、土日のイベントにおける来客数が大幅に減少しており、新車、中古車共に受注量が大幅に減少している。
×	自動車備品販売店（店長）	来客数の動き	・前年の消費税増税後から来客数が減少傾向にあるなか、新型コロナウイルスの影響で客足がますます遠のいている。
×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で北海道知事から緊急事態宣言が出されたこともあり、出歩く人が少なくなっている。そのため、店を開けていても客が来ない状態となっている。予約のキャンセルもとても多く、当社の本店では500人のキャンセルが生じているなど、大きな影響が出ている。
×	高級レストラン（スタッフ）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。2月下旬から3月末頃までの予約は全てキャンセルとなっている。客層をみると、外国人客が減っているほか、年配客よりも若い世代の客が多くなってきている。新メニューの導入などの工夫を行っているが、特にディナーの入込が悪くなっている。
×	スナック（経営者）	来客数の動き	・1月に新型コロナウイルスのことが報道されてから、客足が少しずつ遠のいている。特に当地区において、飲食店経営者が新型コロナウイルスに感染したことが発表されてからは、宴会がものすごい勢いでキャンセルになっている。
×	観光型ホテル（経営者）	それ以外	・日韓関係の悪化により、韓国からの来客が大幅に減少していたほか、米中貿易摩擦などの影響で中国経済が低迷しつつあることで中国からの来客も減少していたが、新型コロナウイルスの影響で外国人観光客の集客がほぼゼロとなっている。さらに、北海道における感染者数が増加傾向にあることで、国内客のキャンセルや予約控えもみられており、八方ふさがりの状況となっている。
×	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・国内客、外国人観光客共にマイナス基調で推移している。冬の恒例イベントなどは開催されたが、2月の売上は前年比マイナス10%弱となっている。
×	旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、外国人観光客が減少しているほか、観光施設や宿泊施設における国内観光客のキャンセルが増加している。2月の冬季観光シーズンを直撃しており、多大な影響が生じている。
×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・2月28日付けで新型コロナウイルスによる北海道緊急事態宣言が発信されたことで、より一層の経済不振に陥ることが見込まれる。

	×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスにより多大な影響が生じている。
	×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・ここ1か月ほどの新型コロナウイルスの影響で客からの取消しが相次いでおり、2月の収入が想定の半分ほどしか見込めない事態となっている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・2月は冬の恒例イベントがあったが、新型コロナウイルスの影響で観光客が激減しており、それに伴いタクシー利用客も減少している。さらに、中旬以降、北海道における感染者が増えているなか、2月28日には北海道知事が緊急事態宣言をするに至り、イベントの中止、外出控えなどの動きによりタクシー利用が激減している。2月の売上は前年比で20%以上のマイナスとなった。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・運賃値上げの影響で乗り控えが発生し、運行本数が減少している。ただし、客単価の上昇により、運行本数の減少による落ち込みはある程度カバーできている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・外国人観光客のほか、法人関係、イベント関係などで、ここ1か月のオーダーキャンセル、予約キャンセルが続出している。利用客が減少しているため、景気は悪い。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で客が外出を控えている様子が肌感覚として顕著に捉えることができる。2月の乗降客数は前年比84%まで下落している。タクシー売上も極端に減少しており、このまま続けば事業存続が危ぶまれる。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・客相手の仕事であるため、今回の新型コロナウイルスにより客の動きが非常に悪くなっている。営業収入も上がらない状況にある。
	×	通信会社（企画担当）	それ以外	・本来であれば、通信端末購入の繁忙期となる時期だが、緊急事態宣言に伴う外出自粛要請の影響もあり、大型ショッピングモール内の店舗を中心に来客数が激減している。
	×	観光名所（従業員）	来客数の動き	・2月26日時点の利用乗降客数は前年比約68%と激減している。2月前半は新型コロナウイルスの影響がそれほど大きくなく、天候不良の影響などでやや悪い程度であったが、2月22日からの3連休以降は前年比約50%と客の減少に拍車がかかり始めている。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、消費や飲食のみならず、投資についても客の意欲がみるみる低下している。危機感が強まっており、このままの状況が続くようでは心配である。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスを気にして、客の動きが鈍ってきている。分譲マンションのように、急がない買物は先延ばしされる傾向が強まっている。
企業 動向 関連 (北海道)		-	-	-
		その他非製造業 [鋼材卸売] (従業員)	受注量や販売量の動き	・若干ではあるが、納入件数や短期受注案件が増加しており、見込みを上回る状況が続いている。
		食料品製造業 (従業員)	受注量や販売量の動き	・相変わらず売上が前年を1割程度下回る状態が続いている。
		建設業（従業員）	受注量や販売量の動き	・今年度工事については、年度末のしゅん工を目指して、引き続き工事が進められているが、季節的な影響で新規受注工事がほとんどないため、全体の仕事量に変動がみられない。
		建設業（役員）	受注量や販売量の動き	・年度末を控えて、受注工事の多くが完工を迎えている。今年度は悪天候の影響を受けることが少なく、工事の進捗が順調だったことから、計画を上回る利益を確保できている状況に変わりはない。
		通信業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・当社の受注量に大きな変化はなく、業績は計画どおりにやや右肩上がりで推移している。
		司法書士	取引先の様子	・例年と比べて降雪量が少ないため、3か月前と比べると不動産取引や建物建築の動きが若干良くなっている。
		その他サービス業 [建設機械レンタル] (総務担当)	受注量や販売量の動き	・2月に入り、これまでの雪の少なさをばん回すように降雪量が増えており、例年どおりのレンタル需要が生じている。

	家具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響による全面的な景気の停滞が始まっている。当地域においても外国人観光客が減少しており、間接的ではあるが家具産業にも悪影響が生じ始めている。	
	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・本州向けの生乳は輸送量が順調に伸びているが、飲料容器、紙パルプ関連の荷動きが相変わらず低調に推移している。新型コロナウイルスの影響は今のところないが、港湾作業なども含めて、何らかの影響が今後出てくるのではないかと懸念している。	
	金融業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が観光関連にとどまらず、個人消費にもみられ始めている。公共投資、民間設備投資は堅調を維持しているが、新型コロナウイルスの影響は大きく、道内景気は3か月前に比べてやや悪くなっている。	
	司法書士	取引先の様子	・1月中旬から始まった新型コロナウイルス感染が拡大方向にある。2月に入り、集会などの中止、延期が生じているなか、商談も感染リスクなどを考慮してなかなか進まない状況にある。外国人観光客の減少なども顕著になってきており、景気は悪くなってきている。	
	その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）	受注量や販売量の動き	・道内における新型コロナウイルス感染拡大の影響も受けて、建設現場に若干の停滞感がみられるようになってきている。	
	その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）	それ以外	・設備投資に関しては横ばいであるが、新型コロナウイルスの影響がじわじわと出始めている。	
	×	広告代理店（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響により、当社受注のイベントが複数中止になっている。また、冬の恒例イベントを始めとした大型催事における来場者が減少しており、観光産業、飲食業などの落ち込みも大きくなっている。
雇用関連 (北海道)	-	-	-	
	求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・足元の景気はやや良くなっているが、日ごとに新型コロナウイルスの感染拡大が報道されていることから、今後の動向が懸念される。外出を自粛する動きがみられることで、消費活動が停滞しているほか、飲食業界においては外国人観光客だけでなく、国内観光客や地元のなじみ客の客足も落ちている。歓送迎会のキャンセルも出てきている。	
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・1月の有効求人倍率は1.09倍と前年を0.02ポイント下回り、平成22年2月以来9年11か月ぶりに前年を下回った。	
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・募集人数や求人条件などの精査で更新求人数が減少したこと、大口求人の提出時期の遅れがあったことなどから、新規求人数が減少しているほか、有効求人数も減少している。ただ、人手不足の状況は変わらないことから、景気は変わっていない。	
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・1月の有効求人倍率は1.22倍であり、前年を0.06ポイント上回り、引き続き高い水準で推移している。	
	人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が出てきている状況においても、求人が増加傾向で推移していることから、企業における採用意欲はまだまだ強く、企業業績に陰りが出ているようには見えない。その一方で、人材派遣については販売職や観光関連といった派遣先から、来客数の減少に伴う派遣キャンセルの動きが目立ち始めている。特にホテルでは宴会がほとんど中止となっており、キャンセルの申出が殺到している。	
	求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・1月までは若干の下振れ傾向にあったものの、新型コロナウイルスに対する心理的な脅威と不安により、企業における求人控えや様子見の状況に拍車がかかってきている。	

	求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・例年どおり、年間を通して求人掲載件数のピークである3月に向かって徐々に掲載依頼が増えているが、競合他社との競争環境が厳しくなっている。特に全国的な大手媒体による大幅な値引き攻勢にさらされており、当社を含めて長らく地元で根ざして活動してきた媒体の客が奪われている。前年並みの売上を維持することは難しそうである。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・前年と比較すると、1月の有効求人数が1割程度減少している。
	学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・大学において、2～3月にかけての学内合同企業説明会や大手人材サービス会社などによる合同会社説明会は、新4年生にとっての重要行事であるが、キャンセルが続いているなど、企業活動にも陰りが出始めている。就職活動の遅れにより企業の内定出しも遅れるため、労使双方にとって大きなダメージとなることを懸念している。
×	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、観光業、飲食業、小売など、幅広い業界に影響が出ている。ホテル業界だけでなく、飲食店においても宴会のキャンセルが相次いでいる。アルバイト、パートの勤務シフトも減っており、これまでの人手不足から一転して、人手がだぶつき始めている。